

第1章

千葉市の概況

(1) 位置と市の構成

本市は東京湾の湾奥部に面し、千葉県ほぼ中央部に、東京都心部からは東に40km、成田国際空港と木更津市（東京湾アクアラインの接岸地）からそれぞれ約30kmの距離にある。

市域面積は約272km²、南北に24.5km、東西に25.6kmで習志野市、八千代市、佐倉市、四街道市、八街市、東金市、大網白里市、茂原市、市原市と接している。



また、中央区、花見川区、稲毛区、若葉区、緑区、美浜区の6つの行政区で構成され、地形は花見川などの河川によって刻まれた低地と台地、東京湾沿いに広がる約34km²の埋立地に区分される。全体的に平坦な地形のため、都市の成長とともに市街化が進んだが、内陸部には緑豊かな自然環境を有し、大都市でありながら緑と水辺に恵まれている。

(2) 人口

人口は、昭和40年代を中心に急増後、緩やかな増加が続いている。一方、世帯数も、人口より高い伸び率で増加を続けている。

区	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	全 市
人口 (人)	212,385	178,800	161,563	149,773	129,955	149,474	981,950
世帯数 (世帯)	104,579	82,229	75,259	66,619	51,005	67,466	447,157
面積 (km ²)	44.7	34.2	21.2	84.2	66.3	21.2	271.8

人口・世帯数：令和2年9月1日現在（平成27年国勢調査の結果を用いて、住民基本台帳の異動を加減したもの）

面積：令和2年1月1日現在（国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。）

(3) 気候

気候は比較的温暖で、平成31年（令和元年）の年間平均気温は16.8℃、年間降水量は1,697.0mmとなっている。